



## 地震だ!→避難行動

9月12日(土)の午前11時44分頃の地震には驚かせられました。午前中の活動が終わって、そろそろお昼の時間だねえ、とのんびりしているところに、突然、グラグラときました。しかも、揺れている間に緊急地震速報です。これで、冷静にいるのは至難の業だと思うのですが、いっぽでは、写真のような光景が見られました。写真は8月1日の避難訓練の様子です



が、同じように、子どもたちは全員机の下に避難していました。車椅子のお子さんもいたのですが、担当の看護師が出口の近くに移動していました。騒ぐ子どももなく、全員が落ち着いて避難行動を取ることができました。訓練と実際の避難はやはり緊張感が違います。いざという時にきちんと避難できたのでかなり安心しました。幸い、大きな被害はありませんでしたが、子どもたちはきちんと避難ができるように育っています。

## 室内スポーツ大会

10月24日(土)に10月のお楽しみ会として、室内スポーツ大会を実施しました。種目は、警泥という鬼ごっこ、ドッジボール、パン食い競走です。警泥は警察と泥棒に分かれて、警察になったら追いかける、泥棒になったら逃げるという形の鬼ごっこでした。



ドッジボールは、大人対子どもでやりたいというリクエストに応じて大人対子どもで対戦したのですが、子どもたちは意外と上手で、大人たちは真剣でした。子どもたちも一致団結して取り組むので、盛り上がりました。パン食い競走は、いつものように、本物のパンがぶら下がっています。これは何度やっても楽しいようです。子どもたちに聞くと、「ドッジボールとパン食い競走が楽しかった。」という声が多く返ってきました。



## 理学療法士

土曜日に、理学療法士の方々のお手伝いをいただいています。主に、体を動かすことに視点をいたした支援を担当してもらっています。さすがプロの方で、歩くことの訓練など、子どもたちの能力・可能性を引き出しています。写真では硬い表情ですが、実際は笑顔で取り組んでいました。



## ボランティア

毎週、月曜日と木曜日に、ボランティアとして手伝ってくださる方がいます。水梨地区の高崎さんという方です。これまでも不定期でお手伝いしていただいたのですが、時間に余裕ができたということで定期的にお世話になっています。自然塾の塾長さんだけあって、様々な遊びを工夫しては子どもたちに喜ばれています。

## 視覚支援学校の相談会 10月22日(木)

宮城県立視覚支援学校の先生方がいっぽにお出でになり、目や視覚についての相談に乗ってくださいます。午前中は支援学校、午後はいっぽが会場です。

## 宮城県保健所の作業療法士

障害のある子どもたちの支援について、気仙沼保健所の作業療法士さんと気仙沼市役所の保健師さんからも助言をいただいています。実際に子どもたちの様子を見てもらい、高校生の実習の方法や、視覚支援の有効性など、具体的な方法の紹介など、様々なアドバイスをいただきました。今後の支援に生かします。

## 祝 優勝 祝

利用者のAくんが出場した陸上の宮城県大会で、見事、金メダルと銅メダルを獲得しました。A君は優しいので、小学校の子どもたちの面倒もよく見てくれます。

